

## コバルトケラターゼ

Cat. No. EXWM-5828

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この酵素は、好気性コバラミン生合成経路の一部を形成しており、タイプIキレート化酵素であり、ヘテロトリマーでATP依存性です。これは二つの成分から構成されており、一つはCobNに置き換え、もう一つはPseudomonas denitrificansのcobSとcobTによって指定された二つのポリペプチドから構成され、CobSTと名付けられています。水素ポリニン酸は非常に貧弱な基質です。ATPはdATPまたはCTPに置き換えることができますが、反応はより遅く進行します。CobNは水素ポリニン酸a,c-ジアミドに結合して高い親和性を示します。オリゴマータンパク質CobSTは、ATP結合に不可欠な少なくとも一つのチオール基を持っています。Co<sup>2+</sup>が結合されると、経路の次のステップでは、コバルトがCo(II)からCo(I)に還元されて確実にリガンドされることが保証されます。このステップはEC 1.16.8.1、cob(II)ポリニン酸a,c-ジアミド還元酵素によって行われます。

**別名** 水素オピリニック酸 a,c-ジアミド コバルトケラターゼ; CobNST; CobNCobST

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 6.6.1.2

**CAS登録番号** 81295-49-0

**反応**  $ATP + \text{水素ポリニン酸 a,c-ジアミド} + Co^{2+} + H_2O = ADP + \text{リン酸} + \text{コバルト(II)ポリニン酸 a,c-ジアミド} + H^+$

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。